

### 英政府、世界の海洋の30%を海洋保護区にする様、国連で呼びかけ！

英国政府は、9月末に行われた国連総会で、英国のマイケル・ゴープ環境庁長官が海洋保護関連議題として、国際的に合意されている、2020年までの海洋保護のための目標海域を世界の海洋の10%にしているのを、2030年までに30%を目標にする様、呼びかけている。

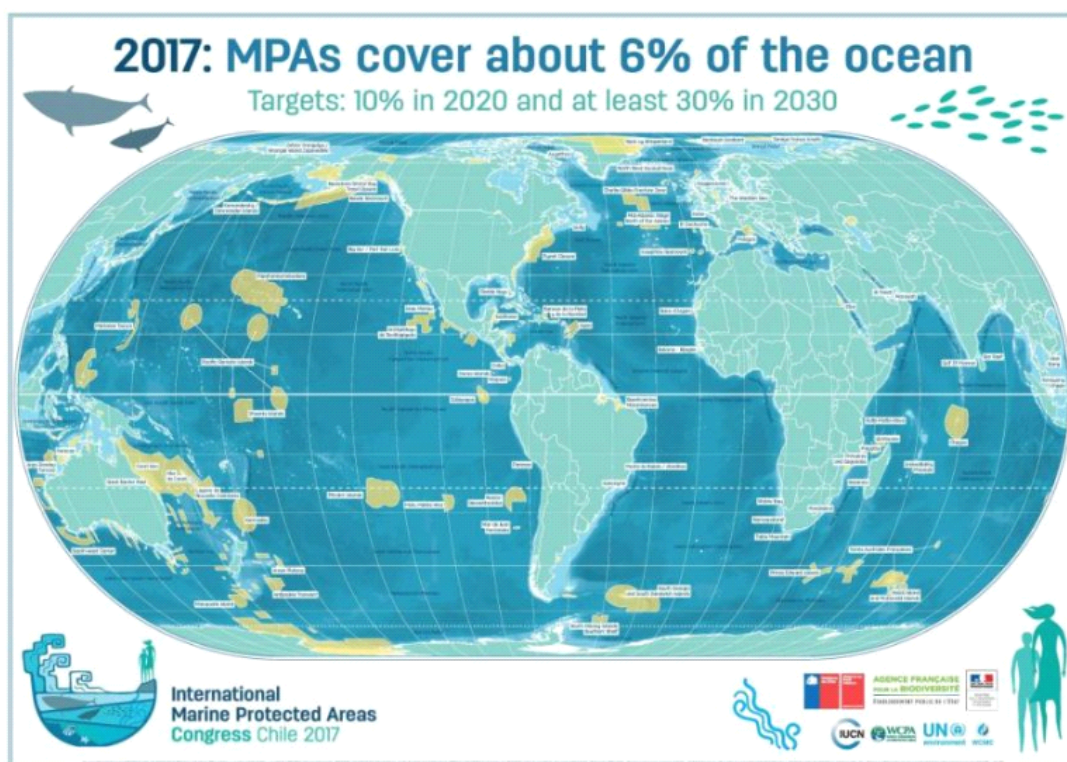
マイケル・ゴープ環境庁長官は、「世界的に海洋保護区（MPA－Marine Protected Area）として指定されている海域は、その海域に生息する貴重な海洋生物やその生息地を害する人間の活動から保護する最も重要な手段の1つである。」と述べている。

さらに長官の話は、「現在、英国は海洋保護区について国際的に合意された目標を3倍にするという野心的な要請をしているのは、英国が自国沿岸の200,000平方キロメートル以上の海洋環境を保護するMPAを待つ、世界的リーダーとして自国と海外領土の海域で新しい41海域の提案に基づいている。海洋の保護は、グローバルな行動を必要とするグローバルな課題である。英国はすでに貴重な海洋生息地の広大な海域を保護しているが、さらに保護海域を広げる必要がある。この為に、多くの国々が積極的に参加して、世界の共有海洋資源を守ることによって、私たちが畏敬の念を待ち、海洋生物が将来の世代の為に、驚異の源であり続けることを、保証することがでる。」と、話を続けている。

現在、海洋保護区は、世界の海洋の6%であるが、世界的目標は、2020年までに世界の海域の10%を保護することに合意した国連生物多様性条約によって定められている。英国は11月にエジプトで約190の国々に参加し、新たな世界的目標について交渉を開始し、2030年までに現在の数字を30%に高めようとしている。

英国のアラン・ダンカン外相は、「英国と海外の領土は、2020年までに400万平方キロメートル以上の海域の保護を確立し、将来の世代の海洋を保護し、持続可能に管理して行く覚悟である。持続不可能な活動から海を救い、私たちがまだほとんど知られていない独自の生態系を保護するために、私たちは今行動する必要がある。海洋管理と保護を向上させるこの30%の世界的目標を達成させるために、私たちは世界の国々に今行動を起こすよう奨励して行きたい。」と述べている。

英国の海域の36%がすでにMPAとして保護されている。現在、41の新しいMPAが政府より提案されている。提案されている新しいMPAは、海藻、クラゲなどの種を保護して行く海域が12,000平方キロメートル以上に及んでいる。



現在の世界の海洋保護区（MPA－Marine Protected Area）薄茶色部分 出所：国連資料

英国政府の、この海洋保護へのコミットメントは、環境に優しい未来のための野心的なロードマップである 25 年環境計画の重要な部分である。並行して、政府は、海洋を保護するためのマイクロビーズに関する世界で最も効果のあるビニール袋の有料化によって、既に 130 億個のビニール袋の配布を抑えることが出来ている。

私たちの海を浄化するためのさらなる動きにおいて、政府は、今年後半に協議の対象となるプラスチックストロー、混ぜ棒、綿棒の販売を禁止し、ペットボトル類の預金返還制度を導入する意欲的な計画を立てている。

かつて 7 つの海を支配した英国が、失ったほとんどの海の海洋環境の保護に国際舞台で発言し、プリンシプルがぶれずに本質を見抜き、果敢にリーダーシップを発揮している様子を見ると、同じ島国で海洋国家日本の自国と国際的な海洋保護への対応はどうなっているのか、気になるところである。（了）